

河北潟ニュース

第34号



令和4年3月発行
河北潟水質浄化連絡協議会

金沢市

かほく市

津幡町

内灘町

事務局 金沢市環境政策課
電話 076-220-2507
〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

河北潟について

県内最大の面積を持つ河北潟は、石川県のほぼ中央に位置し、かつては「蓮湖」又は「大清湖」と呼ばれていました。近年では河北潟流域は都市化が進み、生活排水の影響などで水質汚濁が進行しました。

このことから、平成7年3月に石川県知事から生活排水対策重点地域の指定を受け、「第一次河北潟流域生活排水対策推進計画」を策定したことを始まりとして、この計画に基づきさまざまな組織団体が連携し、河北潟の水質浄化のために活動をしています。

また、平成27年3月には、「第二次河北潟流域生活排水対策推進計画」が策定され、この計画に基づき水質浄化への取り組みが続けられています。

河北潟の水質

河北潟では、利水目的である農業用水の水質を確保し、河北潟周辺の自然環境と魚類が成育できる水質の保全を目標に、昭和52年4月に水質汚濁にかかる環境基準の湖沼B類型に設定されました。

同時期に、河北潟に流入している5つの河川(金腐川、森下川、津幡川、能瀬川、宇ノ気川)についても環境基準が設定されました。

その後、昭和62年3月に富栄養化の原因物質である窒素とリンの削減を図ることを目的に、全窒素と全リンに対しても環境基準が設定されました。

下の表は、基準と令和2年度時点の現状を示しています。

項 目	平成8年度	平成27年度	令和2年度	
	第一次計画策定時	第二次計画策定時	現況	環境基準
COD(75%値)※	11	8.2	5.6	5.0
全窒素(年平均値)	1.1	1.3	0.90	0.6
全リン(年平均値)	0.11	0.11	0.087	0.05

※CODとは、水の汚れ(有機物)を酸化剤で酸化する時に必要な酸素の量のことで、化学的酸素要求量ともいいます。湖沼や海の水の汚れぐあいを表す時に単位として使われ、数値が大きいほど水は汚れています。75%値とは、水質などを1年間にわたり毎月調べた場合、低い方から9番目の数値を使います。河北潟など湖沼で、CODの値が環境基準を超えたかどうかを見るときは75%値を使います。

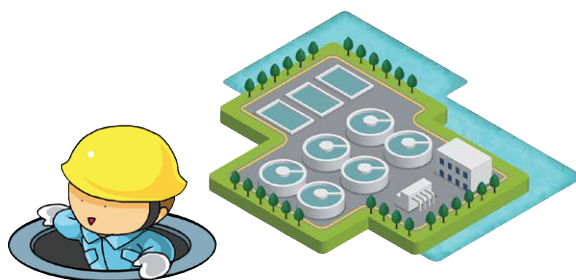
生活排水処理施設整備状況について

2市2町(金沢市、かほく市、津幡町、内灘町)では「河北潟流域生活排水対策推進計画」に基づき公共下水道をはじめとした生活排水処理施設の整備促進を図ってきました。水洗化・生活雑排水処理施設の整備率は、令和2年度末時点で98.8%となっており、第一次計画策定時の平成6年度末時点の36%から比べて大幅に整備が進んでいます。

今後も2市2町は、公共下水道への接続率の向上や生活排水処理施設の維持管理など生活排水対策を推進していきます。

河北潟流域生活排水処理施設整備状況(計画区域内総括表)

項 目	平成6年度末		平成26年度末		令和2年度末	
	第一次計画策定時現況		第二次計画策定時現況		普及率現況	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合
流域内人口	110,570	100.0	128,093	100.0	123,779	100.0
水洗化・生活雑排水処理人口	39,836	36.0	125,510	98.0	122,300	98.8
公共下水道	24,965	22.6	115,174	89.9	114,385	92.4
集落排水処理施設	1,624	1.4	8,088	6.3	5,941	4.8
合併処理浄化槽・コミプラ	13,247	12.0	2,248	1.8	1,974	1.6



令和2年度末 河北潟流域における生活排水処理施設の普及率と接続率

市町名	流域内人口	公共下水道				集落排水施設				浄化槽・コミプラ等		合 計			
		処理人口	普及率	接続人口	接続率	処理人口	普及率	接続人口	接続率	処理人口	普及率	処理人口	普及率	接続人口	接続率
金沢市	58,441	55,373	94.8	53,328	96.3	1,780	3.0	1,713	96.2	657	1.1	57,810	98.9	55,698	96.3
かほく市	20,352	17,356	85.3	16,551	95.4	2,824	13.9	2,766	97.9	154	0.8	20,334	99.9	19,471	95.8
津幡町	37,242	34,001	91.3	31,783	93.5	1,337	3.6	1,188	88.9	1,101	3.0	36,439	97.8	34,072	93.5
内灘町	7,744	7,655	98.9	7,247	94.7	0	0.0	0	0.0	62	0.8	7,717	99.7	7,309	94.7
合計	123,779	114,385	92.4	108,909	95.2	5,941	4.8	5,667	95.4	1,974	1.6	122,300	98.8	116,550	95.3

単位：人口は「人」、率は「%」

CODで見る河北潟の水質

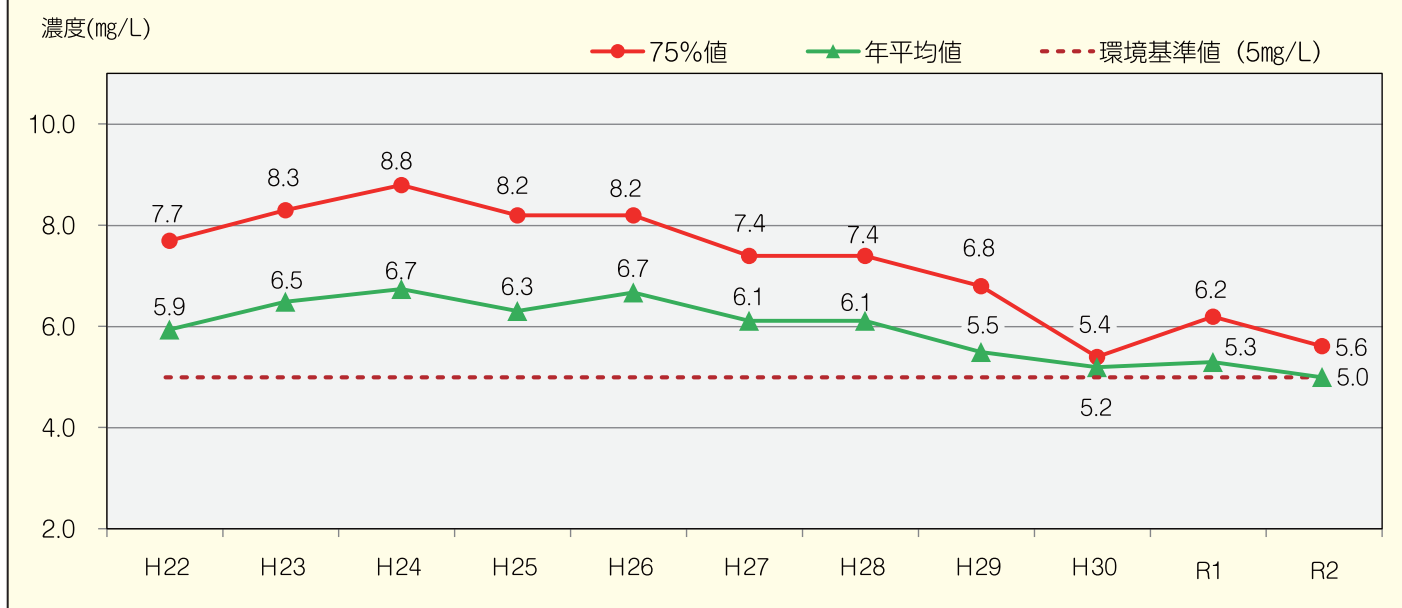
河北潟のCODの経年変化と経月変化のグラフを示します。

まず、経年変化ですが、数値(75%値)は、平成24年度には1Lあたり8.8mgでしたが、年々改善の傾向にあり、令和2年度は5.6mgとなっております。

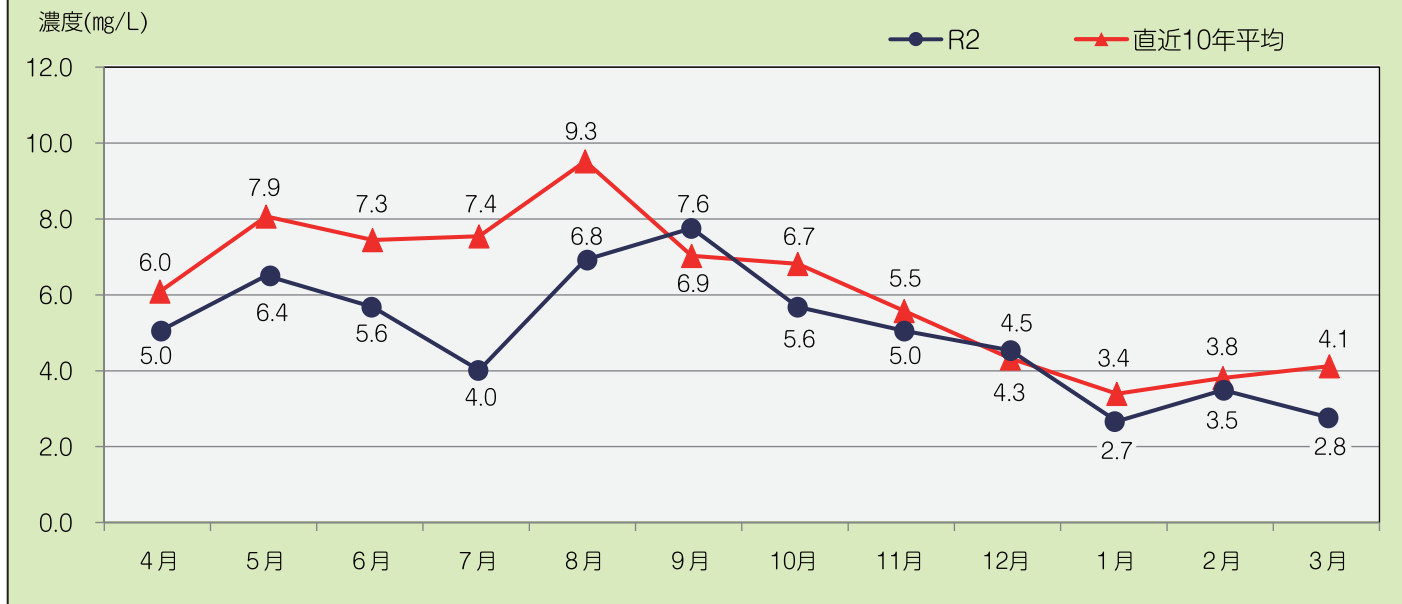
経月変化では、4月から11月にかけて高く、12月から3月までの間は低い傾向があります。

水質は、環境基準を達成していないものの、徐々に改善していることから、これまで2市2町が取り組んできた生活排水対策を継続していくとともに、農林事業者の方々への啓発や協働による水質改善策を研究していくことも必要と考えます。

CODの経年変化(河北潟中央)



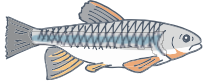
CODの経月変化(河北潟中央)



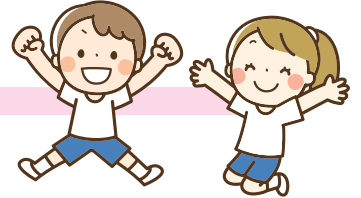
河北潟水辺の小学校(参加型体験学習)

「河北潟水辺の小学校」は、河北潟に対する理解や興味を促進することを目的として、小学校児童を対象に、河北潟水質浄化連絡協議会が毎年行っている環境学習の行事です。令和3年度は、7小学校377名の児童の皆さんが参加しました。

市町の職員が講師となり、河北潟の水質検査体験、水辺の生き物観察会などを通して水辺の自然環境を守ることの大切さについて考えました。特に、河北潟周辺に生息する生き物の観察にみんな夢中になって取り組みました。



参加してくれた小学生の皆さん



令和3年9月21日

津幡町立井上小5年生 36名



令和3年10月1日

金沢市立森本小5年生 95名



令和3年10月6日

津幡町立中条小4年生 60名



令和3年10月12日

内灘町立清湖小5年生 44名



令和3年10月14日

津幡町立英田小5年生 25名
笠野小3～6年生 19名



これからも身の周りの自然を大切にしましょう！



令和3年10月27日

かほく市立宇ノ気小5年生 98名